

田原小だより

田原小 HP



第663号
令和2年6月30日
台東区立田原小学校
校長 白井 正之

一斉登校が始まって

校長 白井 正之

6月19日より一斉登校が始まりました。靴箱での密を避けるために消毒をしたマットの上を歩き、外履きで校舎内に入るといこととしました。しかし、つい長靴を脱いでしまうなど、初めて外履きのまま校舎内に入るといことに戸惑いを見せる子がいました。雨の日が続きましたが、日を追ってスムーズに教室へ向かえるようになりました。階段を上がると泡石鹼をつけて、手をこすりながら流しの順番を待ちます。手洗いは分散登校の間に習慣づいたようです。

分散登校の時から授業中の学習態度がとてもよくなったと感じています。顔を突き合わせて話し合うことをしないようにしているので、より整然と学習しているように見えます。頻繁に教室を巡回していますが、困った様子を見かけることはほとんどありません。手洗いや消毒をする関係で手間取るといことを予測した給食も、準備や配膳、食事の様子もとても良好です。みんな前を向いて静かに食べています。楽しさには欠けるかもしれませんが、みんな決まりを守って行動していてとてもよいと思います。手洗いの習慣を身に付けた子がたくさんいます。登校後や給食の前、トイレの後は当然として、休憩時間にも手洗いをする姿をたくさん見かけます。まだ、個人差があるので今後も指導を積んでいかなければならないと思います。

1学期の終業式が7月31日、2学期の始業式が8月24日と夏休みが短くなる分、登校する日の中で暑い日が多くなることかと思ひます。マスクをしていることから、熱中症対策をしっかりしていかなければならないと考えています。マスクをしていると体の中に熱がこもってしまいます。朝からエアコンをしっかり効かせて室温を下げるようにします。暑い日には、十分な距離を取ってマスクを外させる時間を取ります。マスクを外していても咳エチケットが守られるような指導を行います。室外活動や登下校で他の人との距離がとれている場合はマスクを外してよいという指導を行います。しかし、マスクを外したくない場合はご連絡をください。個別対応を取っていきます。

都内の新型コロナウイルスの感染者が毎日2桁出ていることから、いつ第2波がやってくるかも知れません。また、臨時休業となる可能性もあります。そのためにも自学自習の力を付けておくことが大切です。3月はあまりにも突然だったこと、4月は教科書もないところからだったことで、自学自習がとても困難だったことと思ひます。ワクチンができてみんな安心できる時まで、感染の流行に備えた心の準備が必要かと思ひます。

もし今後臨時休業をすることになったときに子供たちに頑張ってもらいたいことは、得意なことに磨きをかけることです。また、関心のあることについて追究してもらいたいことです。得意なことや好きなことに磨きをかけた個性は、きっと将来の生活や仕事に役立つことと思ひられます。学校においても一人一人が主体的に考え、対話しながら考えを深める学習ができることを目指します。台東区では子供たち一人一台の端末の整備を進めるということですので、整備されれば探求がしやすくなることと思ひます。探求心は、日々の学習で培っていきます。

今年田原小夏休みラジオ体操会は中止となりました。

6月30日より4年1組担任の田中久枝主幹教諭が出産のため休暇入ります。産休代替教諭として、黒羽淳平教諭が担任を務めます。よろしくお願ひします。

入学式

1年担任 亀井真衣

6月1日・2日に令和2年度の入学式を行い、48名の新入生が田原小学校に仲間入りしました。新型コロナウイルス感染症対策の観点から、本年度の入学式は2日間に分けて、子供たちと教員だけで実施しました。このような普段とは異なる状況での式典でしたが、子供たちは、新しい友達や先生方との出会い、これからの小学校生活に胸を膨らませていました。入学式後教室に戻ると、「緊張した。」と素直な感想が返ってきました。



現在、新型コロナウイルス感染症対策のため3つの密（密閉、密集、密接）を避けるよう心掛け、人と人との距離を保つようにしていますが、距離があつたとしても、「相手を思いやる心」を大切にできる子に育ててほしいと思います。

生活指導部より

生活指導部 田中久枝

再登校が始まって1か月が経ちました。通常通り、みんなと毎日会える日々をありがたく思います。

7月の生活指導月目標は「後片付けをきちんとしよう」です。具体的な指導事項としては、①すすんで教室を整とんしよう ②持ち物を計画的に持ち帰ろう の2つの項目を挙げています。

これまで、田原小学校では、トイレに入る時はスリッパに履き替えていましたが、密を避ける目的で、靴を消毒したマット上を歩いて外履きのまま校舎に入ることになった関係で、トイレも外履きで入っています。必ず毎日みんなが使う場所です。主事さん方が清掃をしてくださるおかげで、気持ちよく使うことができます。レバーや取っ手もしっかり消毒するなど衛生面に気を付けています。

7月中の登校期間が例年よりも長くなり、暑さも増していくときです。蛇口から直接水を飲むことはまだできないため、水筒を引き続き毎日持参し、熱中症に気を付けて水分補給もしっかりできるように声掛けをしていきます。1学期のまとめの月、暑い中での生活、体調管理に気を付けて、みんなが気持ちよく過ごせる校内環境をつくっていきたいと思います。

給食費の返金について

栄養士 森田 真菜美

今年度4月7日から6月12日まで、学校の臨時休業と分散登校のため給食を提供することができませんでした。夏休みの短縮等で7月と8月は登校日が増えますが、年度当初の実施予定食数よりも少なくなりますので、予定よりも減った食数分の給食費を返金いたします。返金の方法は、返金分の金額を9月と10月の引き落とし金額から差し引かせていただきます。

学校での様子

6年担任 矢代 涼

6月1日より、分散登校による教育活動が始まりました。久しぶりに登校してくる児童の表情は、不安で心配そうにしている子や緊張している子など様々でした。しかし、教室に入り友達と過ごす時間が増えていくにつれ、児童の笑顔も増えてきました。19日からは通常登校となり、学級全員がそろって教室に集まりました。新しい学校の生活様式を意識しながら、田原っ子たちは楽しく学校生活を過ごしています。



1年 アサガオの観察



2年 音楽の学習



3年 おいしい給食



4年 ツルレイシのお世話



5年 国語「なまえつけてよ」



6年 休み時間の様子